（様式第１号）

**「みえの働き方改革推進企業」登録申請書**

令和３年　　月　　日

三重県知事　あて

　三重県「みえの働き方改革推進企業」登録制度要綱第３条第２号『法令に違反する重大な事実がないこと』を確認のうえ、同要綱第４条の規定により、下記のとおり申請します。

記

[企業等の概要]

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業（法人）の名称  （ふりがな） | | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |
| 所在地 | | 〒 | | |
| 代表者　職・氏名 | |  | | |
| 登録年度 | | H・R　　年度　（これまでに登録がある場合は直近の登録年度をご記載ください） | | |
| 業種  ＊主たる事業に〇をつけてください（複数可）。 | | １建設業　２製造業　３情報通信業　４運輸業、郵便業　５卸売業、小売業  ６金融業、保険業　７不動産業、物品賃貸業　８学術研究、専門・技術サービス業　９宿泊業、飲食サービス業　10生活関連サービス業、娯楽業  11教育、学習支援業　12医療、福祉　13サービス業（　　　　　 　　　　）14その他（　　 　　　　　　　　） | | |
| 誓約事項  （確認のうえ、□にチェックを入れてください。） | | □申請書及び添付書類の記載事項に虚偽はありません。  □申請日から起算して過去５年以内に、法令に違反する重大な事実はありません。  □本法人及びその関係者には、暴力団、暴力団員、又はこれらの者との関係を有する者はいません。 | | |
| 従業員＊原則役員は除く | | 女性 | 男性 | 合計 |
|  | 正社員数 | 人 | 人 | 人 |
| 平均勤続年数 | 年 | 年 | 年 |
| 非正社員数 | 人 | 人 | 人 |
| 管理職＊管理指導の職務にあたる者 | | 女性（うち親族以外） | 男性 | 合計 |
|  | 役員 | 人（　 　人） | 人 | 人 |
| 部長相当職 | 人（　　 人） | 人 | 人 |
| 課長相当職 | 人（　　 人） | 人 | 人 |
| その他 | 人（　　 人） | 人 | 人 |

[担当者連絡先]　※申請内容について、確認のできる連絡先をご記載ください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 部署 | 職名 | 電話 | E-mail※ |
|  |  |  |  |  |

**登録申請内容確認調査票**

**◇記入上の注意◇**

１．登録基準の項目ごとに、該当する場合はチェック欄に☑をお願いします。

２．各項目の点数は、☑１つにつき、①～⑯各５点、⑰～㉑各２点、その他「わが社の働き方

改革宣言」「わが社自慢」については０～１０点とし、点数合計が、中小企業（相当）は

40点以上、大企業（相当）は50点以上が登録の基準となります。

３．「わが社の働き方改革宣言」「わが社自慢」については、令和３年度「みえの働き方改革推進企業」知事事表彰候補企業を選考する際の重要ポイントとなります。ぜひ自社における独自の取組や実績等について多数ご記載をお願いします。

**◇添付書類◇**

１．就業規則の写し（該当箇所の抜粋でも可）

＊労働基準監督署の受付印があるものに限ります。

２．各項目の取組状況が確認できる書面

　　　＊会社概要パンフレット他、社内内規や回覧文書の写し、実物写真など、わかりやすく取組状況が確認できる書面を添付してください。

＊就業規則により確認できる場合は重複して添付する必要はありません。

　　　　（該当規定を記入欄もしくは余白に直接ご記入ください。）

（本社が三重県外にある場合のみ）

　３．県内の事業所において、人事・労務管理等を独自で実施していることがわかる書面

**◇登録基準項目◇**

|  |  |
| --- | --- |
| 〇働く環境の改善（①～⑤各５点） | |
| 取組内容 | チェック欄 |
| 1. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進するための取組を行っていますか。   具体例：長時間労働是正の取組、従業員の健康づくりのための取組、多様な勤務体制（テレワーク、フレックスタイム）の導入など | □ |
| 1. 所定外労働時間の削減のための工夫を行っていますか。   具体例：ノー残業デーの導入、時間外勤務事前届出の徹底、業務の見直し、  勤務間インターバル制度の導入 など | □ |
| 1. 年次有給休暇の取得促進のための工夫を行っていますか。   具体例：取得計画の作成、半休・時間休取得可 など | □ |
| 1. 生産性向上のための工夫を行っていますか。   具体例：DX（データやデジタル技術の活用）による効率改善、業務見直しなど | □ |
| 1. 従業員の意見や要望、働き方改革に関するアイデアを聞いたり、その実態を把握するための機会を設けていますか。   具体例：改善提案を実施している、希望を聴取する機会を設定している、ハラスメント  相談窓口がある など | □ |
| ○誰もが働きやすい職場環境づくり　（⑥～⑪各５点） | |
| 取組内容 | チェック欄 |
| 1. 「女性」が働きやすい職場環境づくりを行っていますか。   具体例：積極的な雇用の実施、管理職に登用、職域の拡大 など | □ |
| 1. 「高齢者」が働きやすい職場環境づくりを行っていますか。   具体例：定年の引上・撤廃、継続雇用制度の導入、体力・健康状態に対応した働き方の  工夫　など | □ |
| 1. 「障がい者」が働きやすい職場環境づくりを行っていますか。   具体例：積極的な雇用の実施、シフト等への配慮 、施設のバリアフリー化 など | □ |
| 1. 「若年者」が働きやすい職場環境づくり、就労定着の促進を図っていますか。   具体例：フォローアップ研修、先輩職員との交流会当等の実施 など | □ |
| 1. 「非正規社員」が働きやすい職場環境づくりを行っていますか。   具体例：正社員への登用制度、昇給・退職金等の制度の導入 など | □ |
| 1. 誰もが能力を発揮できる職場環境づくりを行っていますか。   具体例：資格取得の助成、作業方法の見直しやマニュアルの整備、使いやすい器具等の導入など | □ |
| ○出産・育児・介護に関する制度整備　（⑫～⑭各５点） | |
| 取組内容  **※下線部の法律を上回っているとは、例えば、法律より1日でも長い期間を定めていることを言います。** | チェック欄 |
| 1. 産前・産後休暇、育児休業もしくは看護休暇制度は、法律で定められた期間もしくは基準年齢を上回っていますか。   【法定】産前・産後休暇：14週  育児休業制度:子が1歳に達するまで  （両親ともの場合1歳2ヶ月、一定の場合2歳まで）、  看護休暇：小学校就学前まで年5日（2人以上は年10日）  　　　　　該当規定：　　　　　　　　　　　規定（則）　　　　　条 | □ |
| 1. 介護休暇期間もしくは介護休業期間は、法律で定められた期間を上回っていますか。   【法定】介護休業期間93日、介護休暇期間年5日（2人以上は年10日）  該当規定：　　　　　　　　　　　規定（則）　　　　　条 | □ |
| 1. 子育てや介護を担う社員のため、短時間勤務制度や始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、フレックスタイム制の導入、育児目的休暇の設定、託児施設の設置運営などを行っていますか。   該当規定：　　　　　　　　　　　規定（則）　　　　　条 | □ |
| ○制度が利用しやすい職場環境づくり　（⑮～⑯各５点） | |
| 取組内容 | チェック欄 |
| 1. 育児・介護休業を取得しやすくする取組の実施、各種制度の周知を積極的に行っていますか。   具体例：代替要員の確保、職場復帰時の研修制度、  育児・介護休業者に対する情報提供など | □ |
| 1. 男性社員の育児参画を推進していますか。   具体例：育児休暇（特別有休）設定、 イクボス研修の実施 など | □ |
| ○各種制度への参画　（⑰～㉑各２点） | |
| 取組内容 | チェック欄 |
| 1. 「三重県障がい者雇用推進企業ネットワーク」に登録していますか。   　　添付資料：登録証写し等　　　　　　　　　　　＊届出先：三重県雇用対策課 | □ |
| 1. 「みえのイクボス同盟」に参加していますか。   　　添付資料：参加申込書写し等　　　　　　　　　＊届出先：三重県少子化対策課 | □ |
| 1. 「女性の大活躍推進三重県会議」に会員企業として登録していますか。   添付資料：加入申込書写し等　　　　　＊届出先：三重県ダイバーシティ社会推進課 | □ |
| 1. 次世代育成支援対策推進法、または女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出を行っていますか。   添付資料：計画届写し　　　　　　　　　　　　　　　＊届出先：三重労働局 | □ |
| ㉑ 「三重とこわか健康経営カンパニー（ホワイトみえ）」に認定されていますか。  　　　　　　　　　　　　　　　＊届出先：三重県健康推進課 | □ |

|  |
| --- |
| ◆『わが社の働き方改革宣言』　（２点）  ※登録日から一年間、会社が重点的に取り組もうとする項目について、宣言をして下さい。 |
| 《例》「時間外勤務を前年比〇％削減します！」  「連続休暇の取得にむけ、〇〇を実施します！」  「多様な勤務体制（フレックスタイム制、在宅勤務制度）を導入します！」 |
| ◆『わが社自慢』：独自の取組や実績等について記入してください。　（２点×４項目）  **＊令和２年度知事表彰候補企業を選考する際の参考となりますのでぜひご記載ください。**  **＊取組や実績等は、別紙にまとめて記載いただいても構いません。** |
| ◆独自性のある取組　（２点）  （例）  ・失効する年次有給休暇を積み立て、育児・介護・治療（不妊治療含む）のための休暇として利用できる。  ・多様な性的指向や性自認の方が働きやすい職場環境づくり（更衣室・トイレ等の配慮、相談窓口の設置、  従業員向けの研修など）を行っている。  ・就職氷河期世代の積極的な採用を行っている。　など  ◆制度の積極的な活用例　（２点）  （例）男性の育児休業取得者（〇人）、在宅勤務制度利用者（〇人）がいる　など  ◆地域活動、地域貢献にかかる取組　（２点）  （例）職場体験・見学の受入れを行っている　など  ◆各制度の登録・認定・表彰　（２点）  （例）くるみん・プラチナくるみん認定、均等・両立推進企業表彰　など |